

## 茶園 敏美先生

### パンパンといわれた女性たちの「生存戦略」



茶園敏美先生

●所属

京都大学アジア親密圏/公共圏教育研究センター・センター員

●報告要旨

さまざまな事情から、占領兵たちと関係を持った占領地女性たち。

彼女たちの経験は、パンパンというスティグマとともに沈黙を強いられて現在に至ります。

占領兵と日本女性の出会いの空間をコンタクト・ゾーンととらえ、占領/被占領という圧倒的な非対称の権力関係のなかで、彼女たちはどのような生存の闘いを果たしたのかについて語ります。

日時：2018年7月27日(金) 17:00~

場所：京都大学文学部校舎5階 社会学共同研究室

主催：文学研究科アジア親密圏/公共圏教育研究センター (ARCIP)